



連携事例14

R5.8 更新

緑が丘クリーンプロジェクト

～ 地域の清掃から安心・安全な街を目指して ～



八千代緑が丘駅周辺での清掃活動

■協働パートナーの種別

NPO	企業	行政	教育	地縁
-----	----	----	----	----

■事業運営団体

緑が丘クリーンプロジェクト

■協働パートナー

☆八千代市立みどりが丘小学校 ☆西高津小学校
 ☆新木戸小学校 ☆八千代市社会福祉協議会（緑が丘支会、大和田新田上支会） ☆(株)サイサン 千葉支店
 ☆緑が丘長寿会 ☆社会福祉法人八千代翼友福祉会 ☆八千代市防犯組合連合会 ☆イオンモール(株)イオンモール八千代緑が丘 ☆八千代市
 ☆八千代市教育委員会

■資金調達手段

☆企画立案・共催・事業協力

■事業費

☆20万円

事業概要

「街をきれいにすることで、街に愛着をもってもらい、市民の方々との交流を作りだして、共に安心して暮らせる街をつくる」を基本理念とし、未就学児から高校生までの子どもやその保護者等の地域住民が、八千代緑が丘駅周辺の清掃活動を行っています。また、清掃活動だけでなく、チラシの配布等による防犯活動や、多世代交流を目的とした餅つき等も実施しています。

協働までの経緯

緑が丘地域は、平成8年の東葉高速鉄道開通により人口が増加する一方で、新規住民同士の交流が少なく街に対する愛着度も低いという状態でした。

そういった中で、緑が丘地域で清掃活動を行っていた「緑が丘クリーンプロジェクト」が、地域住民を巻き込んで一緒に清掃活動を行っていくことで、地域住民の交流促進と街への愛着度アップに繋がるのではないかと考えました。

そこで、清掃活動を地域に広げ多くの人に参加してもらうため、地域の企業や学校に参加の呼びかけを行いました。企業としては地域貢献の手法を模索しており、学校としては生徒の地域参加の必要性を感じていたものの、継続的に地域参加出来る場が少ない状況であったため、事業の趣旨に賛同し、連携による清掃活動を定期的の実施していくことになりました。

また、活動を重ねる中で、清掃ボランティアに個人的に参加していた防犯組合の方や、子どもたちが地域貢献している様子を見た社会福祉協議会から、緑が丘クリーンプロジェクトと連携して、地域貢献を行いたいとの提案を受けました。

その提案を受け、清掃以外の地域貢献の手法を検討した結果、地域の安全を守るため防犯チラシの配布やパトロールを行っていく防犯活動を考案するとともに、事業の充実を図るため八千代市や警察にも協力を依頼したところ、双方が緑が丘駅周辺で多発していた自転車盗難を課題として抱えていたため、連携することになり現在の活動に至っています。

主な事業内容(年間スケジュール等)

- ①実施団体による打合せ（各事業の前にその都度実施）
- ②清掃活動（奇数月の第3土曜又は日曜の5回）

③防犯活動（7月及び11月の清掃活動と同時実施）

○主な協働パートナーとの役割分担

【NPO】

緑が丘クリーンプロジェクト：

事業の企画・運営、助成金の申請等全体の事務局

八千代市防犯組合連合会：防犯活動の企画・運営

【教育委員会、学校】生徒への周知や参加の呼びかけ

【社会福祉協議会】高齢者等への周知や参加の呼びかけ

【行政】物資や機材の支援

【企業】車両提供や事業への協力

○協働事業によって生まれた成果

○地域住民を中心に清掃や防犯活動を行ったことで、住民間での口コミで活動の認知度が高まり参加者が増加する等、地域に活動を広げやすくなりました。

○子どもが中心となって活動を行うことで、それを見た大人も刺激を受け活動に参加するというような、好循環で地域全体に活気を生むことが出来ました。

○活動自体が多世代交流の場となっており、子どもの健全育成にも繋がっています。

○地域や学校から活動を理解されたことで、お互いの課題について何が出来るかを考える相互関係が構築され、連携により解決を図っていく行動力が生まれました。

○緑が丘クリーンプロジェクトでのゆるやかな連携の結果から、新たな組織を作り、学校を核として活動団体「みどりサポートチーム環境整備部」が立ち上がり、総務省消防庁から「防災まちづくり大賞」を受賞するに至っています。

○活動の継続により、地味な活動ではあるが、継続した活動として広がりとなっています。

コラボのコツ!!

★各団体がゆるやかな連携で活動

★それぞれの団体からの意見を全体で共有し、検討

★マンネリ化を防ぐ

ゆるやかな連携を図ることで、各団体が無理なく活動を行えるとともに、新たな団体の活動への参加が期待できます。

提案等を受けたら、実現可能かどうかを他の団体側の意向を踏まえつつ全員で前向きに検討し、実現に向えています。

常に刺激を作って飽きがこないような企画をしていくことで、参加者だけでなく実施団体も継続して活動していくことができると考えています。

○今後力を入れていきたいこと

○地道に活動を継続していくことで、現在連携している学校だけでなく、他の学校エリアにも活動を広げていきたいと考えています。

○参加者は徐々に増えてきているが、活動している横を無言で通っていく地域の方も多いため、せめてそういった方から参加いただけないまでも「御苦労さま」と一声かけていただけるように、活動への理解を深めるための啓発を行っていきます。



清掃活動には毎回数十名の方が参加しています。



警察との協力による防犯活動

協働事例プロフィール

【活動開始年】 平成 22 年 【活動の PR 手法】 <https://www.facebook.com/miraismilecommunity>

【この事業で活用した補助金】 公益信託 八千代まちづくり緑が丘基金（H27・28）

【表彰歴・マスコミ掲載歴等】 千葉県 ちばコラボ大賞（H26）

【問い合わせ先】 担当者：鈴木 介人 電話番号：047-450-5150

メールアドレス：y.suzuki@actyfuji.co.jp